

十七枚革鉢五十枚木鉢三百二十六枚箭
八千三百八十隻大角六枚小角八枚鼓六
十面大刀五十五柄弓七十一張鐵釣五十
五柄弩二十九具手弩一百具鉄一十三柄
楯五十二枚槍一百八竿官舎一百六十一
宇城櫓二十八宇城棚櫓二十七基擲棚櫓
六十一基是日有勅免除以省交替之煩
按きりに往古穀類を積むる所をくわ
ふりりりりや飽海郡野は村も焼束の
出りあり又去火は焼れりとして焼面親

者といふあり館証にもあれた何人の役々
といふ事詳な〜に類ハ本の末に穂ともほ
〜たかびた刑を穂の事ハ〜毫とい
一把は海ぬをいふ〜上右の一把ハ今
の世乃一把ハ〜を以てそ因
圍むを一把と云〜に把を以て一束と
も延喜式神祇七種穂の条より〜一
把といふハそ略て人を以て定〜
あをを以て圍むハ人を以て准むの法なり
毫ハ皮の名ハ神ハ胃の神ハ鐵革本の三品